

報道関係各位

## 11月の投資家信頼感指数は10月の108.4から100.8に低下

この報道発表資料は、2009年11月24日に米国ボストンで発表されたものの翻訳版です。  
その正確な内容につきまして、正文をご参照ください。翻訳に関する責任を負いかねますのでご注意ください。

【米国ボストン発】ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE:STT)のリーサーおよびトレーディング部門であるステート・ストリート・グローバル・マーケットスは、2009年11月の投資家信頼感指数®を発表しました。

11月の投資家信頼感指数は10月の改定値108.4から7.6ポイント低下して100.8となりました。最も低下が際立ったのはアジア市場で、10月の95.3から4.1ポイント低下し、91.2となりました。アジア市場以外では信頼感指数は若干上向いてきました。北米市場のリスク選好度はほぼ横這いで、10月の101.1から102.2へ1.1ポイント上昇しました。欧州市場では楽観的な兆しがやや強まり、指数は10月の101.8から105.5へ3.7ポイント上昇しました。指数の100という数値はニュートラルな水準に相当し、機関投資家がリスク資産の組入れを増減させていないことを示しています。

投資家信頼感指数®は、ステート・ストリート・グローバル・マーケットスのリーサー部門であるステート・ストリート・アソシエイツ(SSA)において、ハーバード大学のケン・フルート教授とSSAのディレクターであるポール・オコネルによって開発され、機関投資家の実際の売買パターンを分析することによって投資家信頼感を定量的に測定したものです。この指数はサーベイの結果ではなく、事実に基づいています。この指数は、投資家のリスク選好度の変化の持つ意味を正確に読み取る金融理論に基づいています。機関投資家がポートフォリオに組み込む株式の割合が大きいほど、彼らのリスク選好度または信頼感は高いこととなります。

「機関投資家はすべての地域でほぼ足踏み状態を続けており、リスク資産の増減は見られません」とフルート教授は指摘しています。「しかし、総計された数値ではそれぞれの国や地域レベルの状況を把握することはできません。例えば、11月に機関投資家はオーストラリアなど特定国の資産の保有額を積極的に削減していますが、エマージング資産は引き続き増額しています。全体的に見ると、機関投資家は未だ現在の株価水準に関して警戒感を



見せており、特に米国の実体経済と総需要にさらなる回復の兆しが現れてから、株式エクスポージャーを増額したいと考えています」

「11月に入り、欧州の機関投資家の間には多少楽観的な見方が広がっていますが、欧州以外の投資家にはポジション整理の兆しが見えます」とオコネルは述べています。「米国の経常赤字、アジア諸国の経常黒字、製造業における持続的な雇用の減少など、構造的な問題の解決には時間がかかるという認識があります。その間、各国政府は引き続き需要の創出に取り組んでいますが、投資家は一時的な景気刺激策と債務負担の影響の両方を注視しています」



#### 11月の投資家信頼感指数

グローバル	100.8
北米	102.2
ヨーロッパ	105.5
アジア太平洋	91.2

#### ステート・ストリート・グローバル・マーケットについて

ステート・ストリート・グローバル・マーケットは、アセット・マネージャーやアセット・オーナーのポートフォリオ価値の維持・向上を目指し、為替、株式、債券およびデリバティブ商品に関するインベストメント・リサーチおよびトレーディング・サービスを提供しています。世界市場のクロスロードとしての特殊な地位を利用し、フローベースのリサーチや革新的なポートフォリオ戦略の提供、トレード・プロセスの最適化や複数の資産クラスやマーケットをグローバルにつなげる等、顧客に付加価値を提供しています。

ステート・ストリート・グローバル・マーケットのリサーチ・チームは、第一線で活躍する研究者や業界の専門家で構成されています。顧客が旧来型の思考に挑み、アイデアを生み出し、より多くの情報に基づいた投資判断を行い、測定可能な成果を享受することができるように、独自の投資家行動研究の理論および応用や、画期的なポートフォリオおよびリスク・マネジメントの技術など、科学の持続的発展に向けた取り組みを進めています。

#### ステート・ストリートの投資家信頼感指数®について

ステート・ストリート投資家信頼感指数®は、毎月最終火曜日の米国東部時間午前10時にボストンにて公表され、全世界に配信されます。ステート・ストリート投資家信頼感指数に関するより詳細な情報および公表日程は、<http://www.statestreet.com/investorconfidenceindex> をご参照ください。

### ステート・ストリート・コーポレーションについて

ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE: STT)は、世界の機関投資家を対象に、資産管理や資産運用サービス、インベストメント・リサーチとトレーディング・サービスを提供する世界有数の金融機関です。17.9兆ドルのカストディー資産・管理資産と1.7兆ドルの運用資産を有し、世界27ヶ国、100以上の地理的市場で業務を展開しています(2009年9月30日現在)。詳細については、ステート・ストリートのウェブサイト [www.statestreet.com](http://www.statestreet.com) をご参照ください。

このプレス・リリースには、米国連邦証券諸法の下で「将来の展望に関する表明」と称される情報が含まれています。同情報は、現在の諸予想に基づいて作成されたものであり、数多くのリスクや不確定要素を含んでいます。こうした重要要因の中には、ステート・ストリートの新規顧客の獲得及び既存顧客へのサービス拡大の速度、世界及び地域の金融市場の価値、国際間での投資活動の速度や金利の変動、世界的な経済成長の速度及びインフレ率の速度、為替市場の変動の規模、顧客と競合相手間の整理統合、ステート・ストリートの事業内容、ステート・ストリートがサービスを提供する市場の動態、それにステート・ストリートが買収した企業の統合・転換の成功等が含まれます。本プレス・リリースの中に記された業績見通し内容と実績が大きく乖離する原因となり得る重要要因については、当社の2008年度年次報告書、および追って証券取引委員会(SEC)に提出される文書の中に記載されています。投資家の皆様には、いかなる投資判断を決定されるよりも前に、弊社の年次報告書、特に財務結果に影響しかねない要因についての項目、及びその後SECに提出した追加的な情報に関する報告書に目を通されることをお奨めします。このプレス・リリースにおける業績見通しは、2009年11月24日現在のものであり、この日付以降に生じる出来事や動きを反映した「将来の展望に関する表明」の改訂版を出すことを保証するものではありません。

お問い合わせ

ステート・ストリート広報部

榊原

TEL: 03-4530-7487

###